


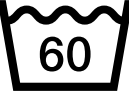




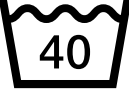






JIS L0001 (IS03758) と JIS L0217 との表示記号に関する対比表

表 1 洗濯処理のための表示記号

JIS L0001:2014		JIS L0217:1995		
表示記号	表示記号の意味	番号	表示記号	表示記号の意味
	最高温度 95 普通の操作			
		101		液温は 95 を限度とし、洗濯ができる
	最高温度 70 普通の操作			
	最高温度 60 普通の操作			
	最高温度 60 弱い操作	102		液温は 60 を限度とし、洗濯機による洗濯ができる
	最高温度 50 普通の操作			
	最高温度 50 弱い操作			
	最高温度 40 普通の操作			
	最高温度 40 弱い操作	103		液温は 40 を限度とし、洗濯機による洗濯ができる
	最高温度 40 非常に弱い操作	104		液温は 40 を限度とし、洗濯機の弱水流又は弱い手洗いがよい

コインランドリーでの洗濯目安











	最高温度 30 普通の操作					○
	最高温度 30 弱い操作					○
	最高温度 30 非常に弱い操作	105		液温は 30 を限度とし、洗濯機の弱水流又は弱い手洗いがよい		△
	手洗いのみ 最高温度 40	106		液温は 30 を限度とし、弱い手洗いがよい。洗濯機は使用できない		×
	家庭洗濯禁止	107		家庭で水洗いはできない		×

表 2 漂白処理のための表示記号








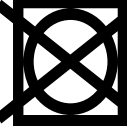


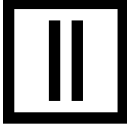





JIS L0001:2014		JIS L0217:1995		
表示記号	表示記号の意味	番号	表示記号	表示記号の意味
	あらゆる漂白剤が使用できる。			
		201		塩素系漂白剤による漂白ができる
		202		塩素系漂白剤による漂白はできない
	酸素系 / 非塩素系の漂白剤のみ使用できる。塩素系漂白剤は使用できない。			
	漂白剤の使用禁止 / 漂白禁止			

表3 しぼり方のための表示記号

JIS L0001:2014		JIS L0217:1995		
表示記号	表示記号の意味	番号	表示記号	表示記号の意味
	自然乾燥記号に併合	501		手絞りの場合は弱く、遠心脱水の場合は短時間で絞るのがよい
		502		絞ってはいけない

△
×

表4 乾燥のための表示記号

JIS L0001:2014		JIS L0217:1995		
表示記号	表示記号の意味	番号	表示記号	表示記号の意味
タ ン ブ ル 乾 燥				
				
		タンブル乾燥禁止		
自 然 乾 燥		601		吊干しがよい
				
		603		平干しがよい
				
		日陰のラインドライ (日陰の吊干し)がよい	602	













○
△
△
×
△
△
△
△
△

	日陰のドリップライン ドライ（日陰の濡れ吊 干し）がよい					△
	日陰のフラットドライ （日陰の平干し）がよ い	604		日陰の平干しがよい		△
	日陰のドリップフラッ トドライ（日陰の濡れ 平干し）がよい					△

表5 アイロン処理のための表示記号

JIS L0001:2014		JIS L0217:1995		
表示記号	表示記号の意味	番号	表示記号	表示記号の意味
	底面の最高温度 200 まで	301		210 を限度とし、高い温 度（180～210 まで）で掛け るのがよい。
	底面の最高温度 150 まで	302		160 を限度とし、中程度 の温度（140～160 まで）で 掛けるのがよい。
	底面の最高温度 110 まで	303		120 を限度とし、低い温 度（80～120 まで）で掛け るのがよい。
	アイロン禁止	304		アイロン掛けはできない。

表6 業者ドライ及びウェットクリーニングのための表示記号

JIS L0001:2014		JIS L0217:1995		
表示記号	表示記号の意味	番号	表示記号	表示記号の意味
	業者ドライクリーニング テトラクロルエチレン及び 記号 F に記載の全ての溶剤 普通操作	401		ドライクリーニングが できる。溶剤は、パークロロエチ レンまたは石油系のものを使用 する。
	業者ドライクリーニング テトラクロルエチレン及び 記号 F に記載の全ての溶剤 弱い操作			
	業者ドライクリーニング 石油系溶剤（蒸留温度 150 ~ 210、引火点 38~70） 普通操作	402		ドライクリーニングが できる。溶剤は石油系のものを使用 する。
	業者ドライクリーニング 石油系溶剤（蒸留温度 150 ~ 210、引火点 38~70） 弱い操作			
	ドライクリーニング禁止	403		ドライクリーニングはでき ない
	業者ウェットクリーニング 普通操作			
	業者ウェットクリーニング 弱い操作			
	業者ウェットクリーニング 非常に弱い操作			
	ウェットクリーニング禁止			

注意：右欄と左欄の表示記号の意味は同一のものではなく、表示記号の意味が一番近いものを対比しております。